

西郷 広報

広報

1月 1日

平成22年(2010)

No.469

—毎月1日・発行—

- 村長・議長年頭挨拶…… 2～3
- 2009 にしごうのど自慢大会…… 4～5

Main Contents



環境問題について学習

グランディ那須白河ゴルフクラブで環境について学習する米小の6年生(12月8日)

新春のお慶びを 申し上げます



佐藤正博 村長

新年明けましておめでとうござい
ます。輝かしい新春を迎え、謹んで
ご祝詞を申し上げますとともに、村
民の皆様にとりまして一人ひとり
が、健康で素晴らしい一年となりま
すよう心よりお祈り申し上げます。
昨年は国内外ともに非常に厳しい
経済、社会状況の中、村民各位、企
業各社の皆様のご高配によりまし
て、村政を執行できましたことに深
く感謝を申し上げます。また、各行
政区長様をはじめ様々な形で村政の
進展にご協力、ご尽力いただきまし
た各種委員の方々やボランティアの
皆様には心より御礼を申し上げます。
す。本年は寅年であり、運気の強い
年とも言われておりますので、まず
は閉塞感を払拭し、「ふるさとに活
力と笑顔を」の実現に向けて着実に
村づくりを進められるよう職員共々
渾身の努力をする覚悟でありますの
で、昨年にも増してご指導、ご鞭撻
を賜りますようお願い申し上げます。
平成二十一年にはキヨロロン村駐

車場、ステーションなどの再整備を行い、
国道二八九号甲子道路の開通一周年
を迎えました。甲子地区や雪割橋な
どを訪れる人は大幅に増え、紅葉の
時期には観光客で渋滞が発生する状
況もありました。徐々に村民経済、
地域交流、文化面などの地域活性化
にも効果が出てきております。また、
第二高山踏切の完成により、新白河
駅南部の交通事情は円滑になり、村
道米・高助線、原中・四ツ門線など
の整備、羽太小学校屋内運動場及び
西郷第一中学校の耐震補強等工事、
下新田雇用促進住宅の購入、熊倉コ
ミュニティセンターの新築、各地区
消防自動車の更新などもそれぞれに
利便や安全・安心の強化につながっ
ております。さらには村内の光ケー
ブル敷設が完了し、ほぼ村内全域に
おいて高速、大容量の情報通信が可
能となりました。

交付団体でもありましたが、新年度
は交付団体となる見通しでもありま
す。しかし、本村は、老年人口比率
が十八・四％と県内一低く、生産人
口比率は六十六％と県内一高い自治
体でもあり、また、農林水産業をは
じめ、誘致企業、商業施設なども多
く、豊かな自然、高速交通網と恵
まれた自治体でもあります。国県と
の連携により雇用対策、生活の安定
等には重点的に対処して参る所存で
ありますので、企業、事業所等の皆
様には幾重にもご協力、ご支援をお
願い申し上げます。

新年度におきましては、西郷第一
中学校屋内運動場改築への着手をは
じめとして、新田橋橋梁、村道上新
田・中久保線、新白河駅西口広場な
どの整備のほか、道路、水路、上下
水道、教育施設などの整備を進め、
また、現在小学生までの医療費無料
化を中学生までに拡大するなど、村
民の福祉、生活の向上に向けて、子
育て支援、医療介護、産業振興、教
育文化などに引き続き取り組んで参
る所存であります。

皆様にとりまして幸多き一年とな
りますよう重ねてご祈念申し上げます。
年頭のごあいさつと致します。



高木信嘉 議長

新年あけましておめでとうござい
ます。村民の皆様には、ご家族おそろい
でよいお正月を迎えられたことと
お喜び申し上げます。

さて、現在の社会は、国際化、情
報化、少子高齢化が急速に進行する
中、地球の温暖化に伴う気象の変動、
地震や大雨等による災害、さらには
昨年四月に発生した新型インフルエ
ンザが、世界的に流行するなど憂慮
すべき状況にあります。

経済におきましても、サブプラ
イムローンから始まり、リーマン・
ショックによる金融危機以降、深刻
な景気の低迷が続き改善の兆しも見
えてきたものの、自立性には乏しく、
日本の経済はデフレに陥りました。
また、中東のドバイで不動産バブル
の崩壊の懸念が再燃し、円相場の急
騰へとつながり、経済は二番底が心
配されるなど、一段と厳しさを増し
ております。さらに、完全失業率も
五％を超え依然として厳しい雇用情

勢にあります。
政治においては、昨年一月、アメ
リカ民主党のバラク・オバマ前上院
議員が、「変革」と「米国の再生」
を掲げ、アメリカ大統領に就任し、
八年間続いた共和党政権から民主
政権へと交代いたしました。日本に
おいても昨年九月、「脱官僚依存」
を掲げた民主、社民、国民新党によ
る連立政権が発足し政権が交代する
など、両国民は新政権へ今後の希望
を託しました。

このような中、地方においては現
在まで地方分権や三位一体の改革が
行われてきましたが、国と地方の財
政は、世界の情勢に左右され景気の
低迷と円高・株安等により、税収の
落ちこみは避けられず、今後益々厳
しい状況が続くと考えられます。

国においては、予算や制度のあり
方、国と地方の役割分担等さまざま
な観点から見直しを進め、国から地
方に対する予算の配分も大きく変わ
るうとしており、地方でも急激な経
済の変化や社会のグローバル化、国
際環境の激変に対応し、あらゆる面
で情報の把握と状況判断を、的確に
とらえなければならぬ時代になっ
てきています。
人口は大都市に集中し、地方の人
口減少に歯止めがかからないという

傾向が続き、経済や雇用、医療、福祉、
教育等、大都市と地方との格差が懸
念されていますが、幸い本村の老年
人口比率は十八・四％と県内で一番
低く、年少人口も十五・六％と高い
活気のある村ではありますが、すべ
ての職種において、次代を担う人た
ちを始め、村民が安心して働くこと
のできる雇用の対策は、喫緊の課題
であります。

このような時期にあたり、私ども
議決機関といたしましては、本村に
生活している皆様、西郷村に住ん
でよかったと実感ができ公平に恩恵
が受けられる、継続的でより豊かな
住みよい安全で安心の「にしごうむ
ら」の実現を目指して、村民の皆様
と共に努力を続ける決意でありま
す。また、村執行機関と切磋琢磨し、
それぞれ異なる特性を活かし、村民
の意見を村政に反映させるため競い
合い、協力しながら努力する所存で
あります。

どうか本年も、一層のご指導とご
協力を賜りますようお願い申し上
げますとともに、今年も皆様にと
りまして、健康でよい年でありま
すようお願い申し上げます、新年
のごあいさつといたします。

2009にしごうのど自慢大会



▲決勝に勝ち進み、賞を受賞したみなさん

昨年「NHKのど自慢」が村立西郷第二中学校の講堂で開催されたことを記念して、「2009にしごうのど自慢大会」が、十二月六日文化センターで開催されました。

この事業は、平成二十一年度文化活動推進事業の一環で村と教育委員会の主催で行われました。

当日は、昨年のNHKのど自慢を思い出させるように早朝から開場を待つ、観客の姿があり、約八百名を超える方が入場し、出場者に声援を送りました。

予選は、村内外からの出場者百三十組で、午前九時四十分から、午後二時三十分まで行われました。

出場者の最年長者は、古川末子さん、九十二歳で、「つれあい」を歌い、最年少者は「夢をかなえてドラえもん」を歌った吉田三兄妹の千夏ちゃん二歳です。

審査は、白河市在住の作詞家、近藤文治さんをはじめ村の教育関係者八名のみなさん

で行われました。厳正な審査の結果、八名の方が決勝に進出しました。

決勝の前には、昨年のNHKのど自慢で決勝進出を果たし、特別賞に輝いたエリック・バックさんなど五名の方が、特別ゲストとして自慢のどを披露しました。その後、西郷村追原出身の演歌歌手、白川恵美さんが地元を歌った「雪割橋」を会場の方と一緒に歌い、盛んな拍手を受けていました。

決勝に残った八名の方は、予選会とは気持ちも新たに、二コーラスを熱唱しました。その結果、矢吹町から出場の中学二年生、津吹実佑さんが最優秀歌唱賞を獲得しました。

審査委員長の近藤文治さんは、「出場者のレベルが高く、甲乙付けがたい。そして二歳から九十二歳と幅の広い層に歌を楽しんでいただいていることがうれしい。この大会がさらに続くことを望みます」と、講評しました。

審査結果 (敬称略)

▼最優秀歌唱賞
▼奨励賞(中学生の部)
津吹 実佑(矢吹町)
曲名【父娘坂】



▼優秀歌唱賞
門藤 一(西郷村)
曲名【ありがとう感謝】



▼歌唱賞
小貫 歩海(棚倉町)
曲名【女の漁歌】



▼歌唱賞
中崎 みい子(白河市)
曲名【お父う】



特別賞

▼敢闘賞
真船 利男(西郷村)
曲名【つれあい】



▼最年長賞(92歳)
古川 末子(西郷村)
曲名【つれあい】



▼敢闘賞
大塚 ミッシェル(西郷村)
曲名【三日月】



▼個人の部最年少賞(7歳)
奨励賞(小学生の部)
鈴木 花怜(西郷村)
曲名【あさな ゆうな】



▼敢闘賞
石井 京子(西郷村)
曲名【雪が降る】



▼グループ賞
モンテティーポーター
(西郷村)
曲名【YAH・YAH・YAH】



▼敢闘賞
小山 正子(西郷村)
曲名【じょんから女節】



▼ユーモア賞
萩原 岳人(西郷村)
曲名【きよしのズンドコ節】



▼ベストドレッサー賞
堀込 ヒテ子(西郷村)
曲名【おけさ海峡】



▼奨励賞(幼児の部)
吉田兄妹(西郷村)
曲名【夢をかなえてドラえもん】



▼福島民友新聞社賞
三本木 長重(泉崎村)
曲名【流水の駅】



▼福島民友新聞社賞
横村 秀雄(西郷村)
曲名【もう一度札幌】



▼福島民報社賞
小島 忍(西郷村)
曲名【雨足】



▼福島民報社賞
宮本 清子(泉崎村)
曲名【ノラ】



今回、会場には村内外から多くの観客が詰めかけ、声援を送っていました。村内から出場し、優秀歌唱賞に輝いた門藤一さんには、ひととき大きなかけ声がありました。その門藤さんにお話しを伺いました。

「この度は、優秀歌唱賞をいただき、とてもうれしいです。自宅でカラオケが楽しめる環境のため、歌っています。今回もたくさんの知人に応援していただきました。自分の得意とするのは、バラードですが、演歌も好きです。これからも歌ってまいります」と、話してくれました。



▲多くの観客でにぎわった会場

村議会報告

平成二十一年第四回定例会(十二月四日～十一日)が開かれました。定例会に、条例の制定や改正、平成二十一年度補正予算など村長提出議案十五件が提出されました。提出された議案の主な件名と議決状況についてお知らせします。

村長提出議案

▽特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例(可決)

独立して制定されている農業委員会委員の委員会出席の際の費用弁償に関する条例を廃止し、当該条例の規定を特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の規定に統合するため改正されました。

▽西郷村集会所施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例(可決)

熊倉コミュニティセンターの新設に伴い改正されました。

▽平成二十年度繰越明許西郷地域情報通信基盤整備工事請負変更契約について(可決)

平成二十一年六月十八日付けをもって、地域情報通信基盤整備工事に着手したが、工事請負契約の内容の一部変更が生じたので、変更の議決を得ました。

▽土地及び建物の取得について(可決)

独立行政法人雇用・能力開発機構と協議し合意形成されたので、西郷村定住促進住宅用地及び建物を取得するため議会の議決を得ました。

▽西郷村定住促進住宅条例(可決)

地方自治法第二四四条の二第一項の規定に基づき、設置及び管理に関して、条例が制定されました。

▽指定管理者の指定について(可決)

熊倉コミュニティセンターの管理を集会所施設の所在する行政区の区長に指定するため議会の議決を得ました。

▽西郷村教育委員会委員の任命について(同意)

西郷村教育委員会委員小菅秀雄氏が、平成二十一年

十二月二十一日をもって任期満了となり、再度、委員として同意されました。

請願・陳情

第四回定例会に付託された請願・陳情はそれぞれ一件でした。各所管の常任委員会が審査し、本会議において次のとおり決定されました。

請願

▽EPA・FTAの推進路線の見直しを求め日米FTAの推進に反対する意見書の提出を求める請願(採択)

陳情

▽多重債務者対策の推進を求める意見書提出の陳情について(採択)

●公営企業会計【12月補正】

区分		補正額	総額
水道事業会計	収益的	収入	4,942千円
		支出	4,942千円
	資本的	収入	△2,746千円
		支出	△9,226千円
区分		補正額	総額
工業用水道事業	資本的	収入	△6,120千円
		支出	△3,813千円

●一般会計・特別会計【12月補正】

会計	補正額	総額
一般会計	5,406千円	8,059,344千円
国民健康保険特別会計	14,467千円	1,765,877千円
公共下水道事業特別会計	△3,681千円	1,032,117千円
農業集落排水事業特別会計	△2,918千円	186,455千円
介護保険事業特別会計	2,210千円	901,011千円
後期高齢者医療特別会計	120千円	110,686千円

介護予防のススメ 第二回

介護予防の効果について

介護予防はこんなに効果的

介護予防のサービスを利用することで、いきいきとした毎日が続いている人が増えています。「年だから」といってあきらめなく、いいのです。ぜひ介護予防をおススメします。

活動的な八十五歳を 目指しましょう

二〇三〇年には、わが国の高齢化率は三十一・八%になると予想されています。村の現在の人口に当てはめると六十五歳以上の高齢者が六千七百七十六人いることとなります。

高齢者は、もうご隠居さんではありません。村の活力を支える源なのです。村の二〇〇五年の高齢化率は十七・〇%で、高齢者人口は三千三百十五人ですが、ご高齢の方の割合は今後どんどん増えていきます。

いま住んでいる地域のために、皆さんがしていることは何かありますか？いまはしていないけれども、将来してみたいと思うことはありますか？まず、何から始めますか？介護予防は、そのひとつです。皆さんが健康でいることが地域の活力につながります。皆さんの将来の健康は、自分自身で維持・管理することができなのです。介護予防は、いつまでも、健康でいきいきとした

介護予防教室の紹介

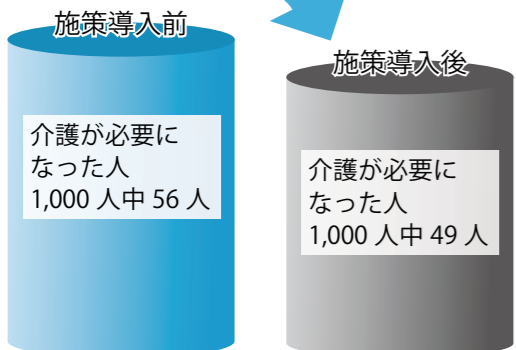
前号で紹介した運動施設や医療機関に委託している事業の他に、本年度十一月から二月にかけて米農林漁家・婦人活動促進施設に小針孝廣先生を講師として

生活を送るための取り組みです。介護予防で健康を維持して、地域を支えていきましょう。

お招きして「シニア健康教室」を開催しています。今後も公民館などで事業を実施する際に地域の皆さんにご案内したいと思いますので、奮ってご参加ください。今回は、「介護予防は『好循環を生み出す仕組み』についてのお話です。」

■問合せ
地域包括支援センター
☎25-51121

介護予防事業に参加した方1,000人を1年間追跡調査したところ、介護が必要な状態になった人が導入前に比べて11.4%減少しました。



資料：厚生労働省「介護予防継続的評価分析等検討会資料」(平成20年度)より作成



▲シニア健康教室の様子

毎月開かれている寿学級の閉講式が、ちゃぱランド西郷で行われました。参加者全員でラジオ体操をした後、白河消防署西郷分署長の角田明さんから、「火災予防」のお話を聞き、これからの季節、一人ひとりの注意で火災を出さないことを再認識していました。その後、久間木元子さん、秋山栄子さん、金沢 満さん3名の学級生による体験発表があり、閉講しました。

寿学級で火災予防の講話

12/1



11/27

おいしいそばができたよ

村立西郷幼稚園で「そば打ち体験会」が行われました。真船地区の真船義夫さんを講師に、おばあちゃんやお母さんもお手伝いをしました。

そば粉は真船さんが栽培したものを利用し、みんなで順番にそば粉をこねて、棒でのばし、切りました。それをお母さんたちにゆでてもらい、打ちたて、ゆでたてのおいしいそばを食べ、一足早い年越しそばに園児達は、大喜びでした。

福島県納税貯蓄組合連合会主催の、中学生の「税についての作文コンクール」において、西郷第一中学校3年生の真船亮君の「なくてはならないもの」が、東北地区納税貯蓄連合会長賞を受賞、西郷第二中学校3年生の相川真将君の「私達の生活と税のかかわり方」が、白河地区納税貯蓄連合会長賞を受賞しました。

11/17・18



▲真船 亮君

▲相川 真将君

白河地区交通安全大会において、長谷部修一さんは、優良運転手として交通事故防止、交通安全のため尽力された功績が認められ、東北管区警察署長・東北交通安全協会会長連盟表彰の「交通栄誉章」を受賞しました。

また同席上、交通功労者として廣川良子さん、優良運転者として須藤正一さんが表彰されました。

11/27



▲長谷部 修一さん

「交通栄誉章」受賞

村内の松竹工芸社が開発した桐細工小箱が、第9回ふくしま特産品コンクールの生活・工芸品部門において、奨励賞を受賞しました。

これは、県産品育成を図ることを目的に、毎年開かれているもので、小針悦也社長は、「見た目の美しさと共に、手触りの良さ、温かみのある商品になりました」と、話していました。

桐細工による特産品開発

12/10



12/10

シニアのための健康教室

毎週木曜日、米農林漁家・婦人活動促進施設において「シニア健康教室」が開かれています。

今回は、「介護予防口腔の健康について」と、題し、歯科衛生士の須藤智子さんが、パネルを使い、わかりやすく実技指導を行いました。

年齢と共に口が渇き、食べ物が飲み込みにくくなるため日頃から、だ液の分泌を促すためのマッサージなどが大事であるということで、20名の参加者は真剣に取り組んでいました。



12/5

力強くもちつきペタン

羽太小学校で、PTA主催のもちつき大会が行われ20組の親子が参加しました。

学校田で収穫した古代米を使い、全員でもちにつきあげ、できあがったもちを雑煮やあんこもちにして、みんなで食べました。

またこの日は、門松作りも行われ、一足早いお正月気分を味わっていました。

みんなで楽しいひとときを

みずほ保育園の園児が、デイサービスセンターふれあいの家を慰問し、踊りを披露しました。

男の子たちは、おそろいのスカーフを首に巻き、女の子たちは、色とりどりのポンポンを手を持ち、それぞれ音楽にあわせて元気に踊りました。その後、施設利用者と園児たちがプレゼントの交換をし、楽しく過ごしました。



12/15

統計でみる西郷村

2月1日を調査期日として、おおむね1月中旬から3月上旬の期間で2010年世界農林業センサスが行われます。農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造、農山村地域の実態を明らかにすることを目的に、5年ごとに実施している大規模調査で、下表のようなことがわかります。

	総農家数	販売農家数	自給的農家数	総農家耕地面積	販売農家耕地面積	自給的農家耕地面積
2000年	899	783	116	1,456	1,433	23
2005年	813	660	153	1,295	1,269	25
増加率	-9.6	-15.7	31.9	-11.1	-11.4	8.7

【表：農家数と耕地面積（資料：2000年および2005年世界農林業センサス）】

（販売農家：経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家。自給的農家：経営耕地面積が30a未満で、かつ、調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家。経営耕地：調査期日現在で農林業経営体が経営している耕地をいい、自家で所有し耕作している耕地と、よそから借りて耕作している耕地の合計。）

農林業センサスには、2つの調査があり、それぞれの調査方法や調査内容についてご説明します。

農林業経営体調査

どうやって調査するの？

農業や林業を行っている農家・林家や法人などを対象とした調査で、都道府県知事から任命された統計調査員が訪問し、調査対象となる条件を満たしているかお伺いします。

調査の対象となった場合は調査票をお渡しし、ご記入いただけます。

どんなことを調べるの？

世帯員の構成と就業状況、農地・山林の所有・利用状況、農林産物の生産販売状況などを調査します。

どんなことに利用されるの？

農林行政の企画・立案や中・長期的な国土利用計画や経済計画の策定、地方交付税の算出のための基礎資料として利用されます。



農山村地域調査

どうやって調査するの？

農業集落地域の状況に精通している方を対象とした調査で、地方農政局長から任命された調査員がお伺いして調査を行います。

どんなことを調べるの？

農業集落内の耕地面積、地域資源（農地・森林・水路等）の保全状況などを調査します。

どんなことに利用されるの？

農林水産省が農林業の振興や農山村の地域活性化のために行っている様々な施策策定や推進の基礎資料として利用されます。



お答えいただいた調査内容は統計以外の目的に使用されることが固く禁じられており、また、統計に携わる村職員ならびに調査員には守秘義務があります。

調査員がお伺いした際には、調査へのご協力をよろしくお願ひします。

■問合せ 企画調整課（広報統計係） ☎ 25-2943



近年の情報通信技術は、大容量のデータ通信が容易に出来る時代になりました。村では、生活環境の変化に伴い、情報通信技術を積極的に活用した快適な生活の実現に向け、平成二十年度総務省の情報通信格差是正事業の補助を受けて「西郷村地域イントラネット基盤施設整備事業」、今年度は、「西郷村地域情報通信基盤整備事業」を行い、村内に光ファイバ網を整備しています。

村が光ファイバ網の整備をするのか？

村では、通信事業者が提供する高速ブロードバンドインターネット回線をJR新白河駅、複数の大型商業施設などが所在する南部を中心に利用が可能ですが、それ以外の地域においては未提供という村内の情報格差を抱えています。そのため、同じ村に住んでいるにも関わらず、地域により高速ブロードバンド環境を利用できない住民の方々がいます。

これからの生活には、情報通信技術を利用した高速ブロードバンド環境を必要とする高度情報社会実現に向けて、環境整備が必要不可欠であると考え平成十九年度には、情報通信環境に関するアンケートを実施し多くの方から貴重なご意見をいただきました。

また、ブロードバンド環境未提供地域における情報通信格差の是正を図るため、通信事業者に対して要望を行ってきました。しかし、地理的・地形的な制約や採算性等から通信事業者によるブロードバンドサービス提供が、容易に進まず地域間における情報格差が広がる状況でした。

情報通信技術の恩恵を受けられる都市部と同じ情報環境の整備を進めることで、情報格差の解消を図り、暮らしやすい住環境の整備と情報通信技術を利用した村づくりを目指すため、平成二十年度西郷村地域イントラネット基盤施設整備事業を行い、村役場内に情報発信の拠点となる情報センターを整備し、小中学校を含む公共施設を光ファイバ網で接続しました。さらに光ファイバ網の一部を通信事業者であるNTTに

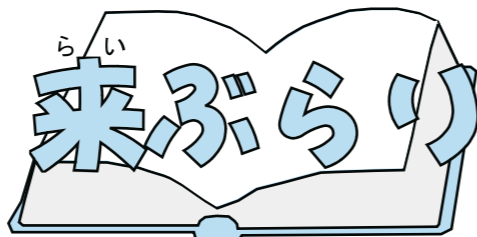
貸付け、Bフレッツ提供の拡大が行われました。

今年度においては、前年度に整備した光ファイバを幹線ルートとし、新たに芯線開放による高速ブロードバンド環境を村内ほぼ全域に拡大するために、光ファイバ網を整備する「西郷村地域情報通信基盤整備事業」を行っております。

現在、平成二十二年春のサービス開始を目指して工事を行っておりますが、同時に西郷村Bフレッツ仮申込を随時受け付けておりますので接続を希望される方は、仮申込用紙によりお申し込みください。なお、仮申込に際して、費用をいただくことはありません。

■問合せ
企画調整課 企画情報係
☎ 25-2943
✉ kikaku@vil.nishigo.
fukushima.jp

安心・快適な活力のある、村づくりのために 西郷村内に光ファイバ網を整備



西郷村中央公民館図書室だより

「坂本龍馬」コーナーをつくりました

今年の大河ドラマは「龍馬伝」です。そこで、中央公民館図書室では「坂本龍馬」や坂本龍馬が活躍した時代に関連する図書のコーナーを設けました。「坂本龍馬」をもっと知りたい方、幕末から明治維新までの時代に興味がある方、ぜひご利用ください。



新着図書案内

- 一般書
 - 恋細工 西城 奈加
 - 掏摸（スリ） 中村 文則
 - 青嵐の譜 天野 純希
 - 児童書
 - カールじいさんの空飛ぶ家 森 はるな

- うちのこ みませんでした？
- ナンシー・タフリ
- アンパンマンとふたごのほし
- やなせ たかし

お知らせ

九月より行っていました図書の整理作業が終了しました。一部本棚のレイアウトも替え、リニューアルしました。

1月の休館日

- 1日（金）～4日（月）
- ・12日（火）・18日（月）
- ・25日（月）

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	上下水道課(上水道)	25-2962
住民生活課(住民)	25-1114	下水道	25-2912
(生活環境・交通防災)	25-2197	会計室	25-2934
福祉課(国保)	25-1449	議会事務局	25-2980
(地域福祉・児童福祉)	25-1509	農業委員会事務局	25-2946
商工観光課	25-2910	西郷村土地改良区	25-1116
農政課	25-1116	学校教育課	25-2370
建設課	25-1117	生涯学習課	25-2371
	25-1118	代表	25-1111

保健福祉センター他 ※代表(25-1111)からの転送は不可

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
健康推進課(保健)	25-1115	行政サービスセンター	31-2237
(高齢者支援)	25-3910	学校給食センター	25-1256
地域包括支援センター	25-5121		

●歯科医 1月休日当番日

1日	酒井 歯科 医院	(矢吹町)	☎ 42-2303
2日	たまち 歯科 医院	(矢吹町)	☎ 44-4889
3日	佐久間 歯科 医院	(矢吹町)	☎ 44-3118
10日	佐藤 歯科 医院	(白河市)	☎ 23-1184
11日	鈴木 歯科 医院	(白河市)	☎ 22-6191
17日	鈴木 歯科 医院 (表郷)	(白河市)	☎ 32-2029
24日	すずき 歯科	(矢吹町)	☎ 44-5555
31日	須藤 歯科 医院	(白河市)	☎ 22-6460

●小児科医 1月休日当番日

1日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
2日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
3日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
10日	岡崎小児科内科医院	(白河市)	☎ 23-7811
11日	関 医 院	(白河市)	☎ 23-3003
17日	関 根 医 院	(白河市)	☎ 27-3060
24日	樋口小児クリニック	(矢吹町)	☎ 42-2040
31日	みうら小児クリニック	(白河市)	☎ 28-1001

●内科医 1月休日当番日

1日	新白河中央病院	(白河市)	☎ 28-1111
2日	田 口 病 院	(白河市)	☎ 24-1111
3日	田 口 病 院	(白河市)	☎ 24-1111
10日	県立矢吹病院	(矢吹町)	☎ 42-3111
11日	小 針 医 院	(矢吹町)	☎ 42-2366
17日	城 南 医 院	(白河市)	☎ 22-3541
24日	佐藤循環器科内科クリニック	(白河市)	☎ 24-2311
31日	さかの整形外科クリニック	(白河市)	☎ 24-5111

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎ 23-9909

日曜・祝日のみ(9時～17時)

(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介や場所の案内をします。)

お知らせ

西郷村人材育成基金 ～事業募集について～

この基金は、村民の皆様のご主体で、自主的なむらづくり活動やひとづくり活動を支援するために設けられています。

●助成の対象となる事業

①個人や団体で地域活性化、教育、産業、福祉などの振興のために自主的な活動をしよう

承ください。

●除雪機の貸し出し料 無料

●貸し出し台数 4台

●貸し出し条件

- ①除雪機の借り受け申請は行政區長が行い、個人的な目的で使用しないこと。
- ②除雪機の運搬に掛かる費用は、行政區で負担すること。
- ③除雪機については、使用者の責任で注意して取り扱うこと。
- ④行政區に貸し付ける除雪機の台数は、1行政區に1台を上限とする。
- ⑤宅地や事業所内からかき出された雪の除雪は行わないこと。

■問合せ 申込み 建設課(管理係)

村道の除雪について

冬期間、村では連続した道路積雪が概ね15センチ以上の場合、除雪作業を実施します。

除雪作業は主に夜間から早朝にかけて行い、通勤・通学時間までを目途に交通の確保を行います。

幹線道路やスクールバス路線を優先し、順次、通常どおりの除雪と拡幅作業を行います。大雪の場合には、除雪作業が遅れる事が

●助成の額

①の事業：収益を伴う場合は、経費の2分の1以内、収益を伴わない場合は3分の2以内で、いずれも限度額は50万円(3年間を限度とする)。

●募集期間(一次募集)

3月末日までに必要書類を添えて申請してください。詳しくは左記までお問い合わせ

とする事業

②その他人材育成のために必要と認められる事業

●助成の額

①の事業：収益を伴う場合は、経費の2分の1以内、収益を伴わない場合は3分の2以内で、いずれも限度額は50万円(3年間を限度とする)。

●募集期間(一次募集)

3月末日までに必要書類を添えて申請してください。詳しくは左記までお問い合わせ

ありますのでご了解願います。

また、除雪作業を行う時は周囲の安全に配慮しながら業務を行っています。また、地吹雪などの状況により歩行者などが死角に入る事があります。歩行者や自転車の方は作業中の除雪車には絶対に近づかないでください。

■問合せ 建設課(管理係)

寝具洗濯乾燥消毒サービス 事業実施について

在宅で生活する寝たきりなどの高齢者の方や、身体障がい者の方の寝具類の衛生向上を図り、居宅生活での就寝の快適化と健康保持の促進を目的とし、年2回行っており、この度2回目を実施します。

●利用できる方

西郷村に住所があり、居宅する65歳以上の高齢者の方、40歳以上の重度身体障がい者の方(障がい程度が1・2級)であつて、次の一つに該当し、家庭においては寝具類の洗濯乾燥が困難な方。

- ①高齢者の方
- ・要介護3以上に認定された方。

してください。

■問合せ 生涯学習課(生涯学習係)

小型除雪機を貸し出します

村では、歩道などの除雪を行う行政區に積雪の期間、小型除雪機を貸し出してあります。

借り受けを希望する行政區は、行政區長を通じて「小型除雪機借受申込書」を提出してください。

なお、申込者多数の場合には、村が審査した上で抽選になることがありますので、あらかじめご了

●対象となる寝具および利用金額

区 分	種 類	金 額
掛 布 団 類	綿 布 団	190 円
	羊 毛 布 団	260 円
	羽 毛 布 団	350 円
敷 布 団 類	綿 布 団	190 円
	羊 毛 布 団	260 円
	羽 毛 布 団	350 円
毛 布 類	綿 毛 布	50 円
	羊 毛 毛 布	100 円
	二 重 毛 布	100 円
寝 巻 類	丹 前	100 円

・寝具の区分ごとに各2枚までとし、合計3枚を限度とします。
・健康布団、特種布団類、パジャマ類は対象外です。

・対象寝具以外は実費となります。

●実施日

- ・回収 2月18日(木)
- ・納品 2月25日(木)

●申込み

健康推進課にある申請書に記入し、1月25日(月)までに申し込んでください。

■問合せ 健康推進課(高齢者支援係)

農地制度が変わりました

農地の減少を食い止め、確保するとともに、農地の貸借をやりやすくし、最大限利用することをねらいとして、農地法の一部が左記のように改正となりました。

●改正のポイント

- ①農地の貸借規制が緩和され、農地を利用できる者の範囲が拡大されます。
- ②遊休農地に対する指導が強化され、農業委員会が年一回農地の利用状況を調査します。
- ③違反転用などに対する処分・罰則が強化されます。
- ④相続などによって農地を取得したときは農業委員会への届け出が必要になります。

■問合せ 農業委員会事務局

農家の皆様へ 農地の貸借、利用権の設定について

今年、都合により田畑を耕作できず農地を貸したい、また集積、規模拡大のため農地を借りたいとお考えの農家の方は、3月10日(木)までに農業委員会へ届け出をしてください。

また、既に農地の貸借をしていて、今回契約更新の必要がある農家の方も、お早めに届け出をしてください。

なお、届け出の用紙は農業委員会に準備してあります。

■問合せ 農業委員会事務局

第9回心うつくしまふくしまフォーラムinけんなん テーマ「発達障がいへの理解と支援」

発達障がいは、乳幼児期早期からの適切な支援が必要とされています。

今回は、発達障がいに対する正しい知識を深め、今後の支援に役立てていただく機会とし、横浜市西部地域療育センターの本田秀夫先生をお迎えして、フォーラムを開催します。たくさんの方のご参加、お待ちしております。

●日時
2月5日(金) 13時～16時

●場所

白河市文化センター(白河市中田140)

●参加費 無料

●対象者 一般住民の方

●内容

①基調講演(13時15分～14時30分)

・演題

「発達障がいの理解と支援」

～包括的コミュニケーションケアをめざして～

・講師 本田 秀夫氏

横浜市西部地域療育センター長

②シンポジウム(14時40分～16時)

・テーマ

「発達障がい児・者に対する県内の支援」

～家庭・教育・行政・医療の連携～

●申込み

1月20日(木)までに左記まで電話

またはFAXにてお申し込みください。

●問合せ

福島県精神保健福祉協会 県南支部事務局(塙厚生病院 医療福祉相談室)

☎0247-43-2919
FAX 0247-43-3394

募 集

村民スキー・スノーボード教室

●日時

1月23日(土) 7時～ ※荒天中止

●場所

グランディ羽鳥湖スキーリゾート

●定員 30名

●対象者

西郷村民および村内に職を有する方、小学生以上

※3年生以下は保護者同伴

●参加料

・大人 3,500円

・中学生 3,000円

・小学生 2,500円

※保険料、リフト券代含む

●問合せ・申込み

1月15日(金)までに料金を添えて

左記までお申し込みください。
生涯学習課(体育振興係)



●善意
ありがとうございました。

◎西郷村に寄附された方々をご紹介します。

▼上石商店

上石 光男氏

(11月11日、教育推進事業のために)
一〇、〇〇〇円

▼高久 義教さん

(11月18日、故高久ヨシ氏の遺志として社会福祉のために)
一〇、〇〇〇円

【羽太】

▼大倉 修さん

(11月30日、故大倉武敏氏の遺志として村政発展のために)
一〇、〇〇〇円

【白河】

▼佐久間 千恵子さん

(11月30日、村政発展のために)
三〇、〇〇〇円

【東京】

◎ふるさと納税に寄附された方をご紹介します。

▼山縣 民敏さん

(11月13日、ふるさと人材育成事業のために)
【東京都】

一、〇〇〇、〇〇〇円

西郷村の地域安全



子どもが事件・事故に遭わないように

幼児交通防犯教室 (12月4日)



▲横断歩道の正しい渡り方を指導

交通安全母の会は、みずほ保育園で交通安全母の会幼児交通安全教育事業として、幼児交通防犯教室を開きました。

子どもたちを大人が守ることも大事ですが、さらに子どもたちにも「事故に遭うかもしれない」「犯罪に巻き込まれるかもしれない」という意識を持ってもらい、日頃から危険な場所を確認し、事件・事故に遭わないような行動を身につけることが大切です。



(中上) 西郷駐在所西崎専門官のお話
(右上) 交通安全の紙芝居
(右下) 園児達へ反射材キーホルダーとお菓子のプレゼント



他地域の活動を視察研修！

地域安全推進協議会視察研修 (11月19日～20日)

地域安全推進協議会と地域安全活動推進員は、テレビなどにも取り上げられ、地域安全活動が日本で最も盛んと言われている東京都杉並区で、視察研修を行いました。

杉並区の職員から区で行っている活動を聞いた後、杉並区にあるボランティア団体との意見交換会を開き、お互いの活動の状況や問題点、今後の課題などを話し合いました。



▲杉並区のボランティア団体との意見交換会



別荘地にも安心を

別荘地防犯パトロール・不法投棄監視活動 (11月26日)

地域安全推進協議会が定期的に行っている別荘地防犯パトロール・不法投棄監視活動。今回はシナシ地区、黒川地区、甲子地区の3箇所の別荘地を訪問し防犯・不法投棄監視活動を行いました。



▲別荘地防犯パトロールの様子



役立てます

JRA地元協力品贈呈式 (11月30日)

JRAウインズ新白河(美里真幸所長)より、電光掲示盤設置委員会に対して、電光掲示盤用パソコン1台と、村の防犯灯等の台帳整備に使用するデジカメ1台を寄贈していただきました。



▲村長立ち会いの下、行われました

■問合せ 住民生活課 交通防災係 ☎ 25-2197

行事

2010年1月
January

カレンダー

●今月の顔

4ヵ月児検診に来ていた(11/26)

元気はつらつな子どもたちです。

日	月	火	水	木	金	土
					1 元旦	2 
3 	4 官公庁仕事始め	5 	6 新年子供会(世代間交流) (10:00 みずほ保育園) お元気運動教室開校式 (10:30 いわしなクリニック運動ルーム)	7 12~13ヵ月児健康相談 (9:30 保健福祉センター) お元気運動教室開校式 (13:30 ウエルネスクラブ)	8 生活総合相談所(9:00 文化センター) 新年子供会(10:00 まきば保育園) 心配ごと相談会(13:00 高齢者生活支援センター)	9 平成22年村民新年会(11:00 グランディ那須白河)
10 消防団出初式(8:30 村民体育館) 平成22年西郷村成人式(11:00 文化センター)	11 成人の日	12 母子手帳交付・健康相談日(13:00 保健福祉センター)	13 だんごさし(世代間交流) (9:00 みずほ保育園) お元気運動教室(10:30 いわしなクリニック運動ルーム)	14 4ヵ月児健康診査(13:00 保健福祉センター) お元気運動教室(13:30 ウエルネスクラブ)	15 生活総合相談所(9:00 文化センター) だんごさし(10:00 まきば保育園) 交通安全祈願祭(11:00 鹿島神社)	16 
17 熊倉コミュニティセンター落成式(11:00 熊倉コミュニティセンター) NHKラジオ体操講習会(15:00 文化センター)	18 	19 サッカー教室(10:00 みずほ保育園)	20 お元気運動教室(10:30 いわしなクリニック運動ルーム)	21 メタボ教室(9:30 保健福祉センター) お元気運動教室(13:30 ウエルネスクラブ)	22 生活総合相談所(9:00 文化センター) おみせやさんごっこ(9:45 みずほ保育園)	23 村民スキー、スノーボード教室 西郷っ子ふれあい体験塾(7:00 グランディ那須白河湖スキーリゾート)
24 第56回文化財防火デー防火訓練(9:00 歴史民俗資料館)	25 母子手帳交付・健康相談日(13:00 保健福祉センター) 心配ごと特別相談会(13:00 高齢者生活支援センター)	26 	27 お元気運動教室(10:30 いわしなクリニック運動ルーム) 歯科クリニック(幼児 13:00, 6歳児 13:45 保健福祉センター)	28 お元気運動教室(13:30 ウエルネスクラブ)	29 生活総合相談所(9:00 文化センター) 茶道教室(10:00 まきば保育園)	30 児童生徒料理コンクール(9:00 熊倉小学校) 体育協会50周年記念式典(14:00 ホテルサンルート白河)
31 						

★県南地域の主な行事です

- 1/10 鬼灯ミニコンサート (JR東日本白河駅舎内特設ステージ 16:00)
- 1/10 双六大会 (まほろん 10:00)
- 1/11 「くらしの道具展」展示解説会 (白河市歴史民俗資料館テーマ館 13:30)
- 1/16、23 土器づくり上級編 (まほろん 10:00)
- 1/24 2010 新春歌謡コンサート (白河市東文化センター 13:00)
- 1/24 健康公開講座 (健康長寿を実現するための7つの生活習慣) わたなべ内科医院 渡部則也 (マイタウン白河 11:00)

※行事日程等が変更になる場合もありますので、御了承ください。